

取扱説明書

ご使用前に本書と別冊「標準車いす取扱説明書」を必ずお読みになり、十分に理解した上でお使いください。また、本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管しておいてください。使用者の身体状況・環境の変化に合わせて、必要なときに本書をお読みください。

使用目的・特徴

本製品は手動式車いすで、一人乗り用です。

これに搭乗しての移動と、休息を目的としています。

本製品は、特別な身体保持具、バックサポート(背)・座位の角度調整機構等がなく、使用者がハンドリムを操作して駆動する手動式の自走用標準型車いすです。

日常生活用に設計されており、特殊な使用目的(スポーツ・入浴など)のものではありません。

はじめにご確認ください

本製品購入後に、はじめて梱包箱をあけるときに、下記のものがすべて入っていることを確認してください。

- ・車いす本体
- ・取扱説明書(本書)、標準車いす取扱説明書 各1ヶ
- ・工具(5mmレンチ 1ヶ)
- ・保証書

①警告

手押しハンドル、本体フレームおよびバックサポートに重いものを吊り下げたり、入れたりしないでください。
過度の荷物はバランスを崩し、転倒するおそれがあります。

各部使用方法

専用点滴棒受け

車いす後方に点滴棒の受け金具が標準装備されております。

△注意

- ・点滴棒設置以外の使用はお控えください。
- ・車いす後方にボンベ架等の重量の大きいオプションと併用される場合、後方に転倒する危険性がありますのでご注意ください。また、移乗の際は、注意してご利用ください。
- ・点滴棒の径はφ16~22まで対応しております。
- ・点滴棒(MS-136、MS-146)は別売りになります。

【点滴棒の取付かた】



1. 受金具上から受金具下まで点滴棒を挿入します。

仕様・寸法

【仕様】

| | |
|---------|---------------------|
| フレーム材質 | 鉄 |
| シート材質 | ポリエチレン 塩化ビニル ポリエステル |
| グリップ | エンボスグリップ |
| バックサポート | スリング |
| 背折れ | なし |
| アームサポート | ウレタン |
| サイドガード | 樹脂 |
| 足台可動 | 固定 |
| フットサポート | 軽量ステップ 黒 |
| キャスター | 6"ソリッドキャスター |
| タイヤ | 22PUハイポリマータイヤ |
| ドラム | なし |
| ハンドリム | プラスチックハンドリム |
| 駐車用ブレーキ | MPNタックル |

【寸法】

単位：mm

| | |
|-----------|---------|
| シート幅 | 400 |
| 全幅 | 630 |
| レッグパイプ長 | 360 |
| 全高 | 860 |
| 全長 | 970 |
| バックサポート高 | 380 |
| 後座高 | 410 |
| シート奥行 | 400 |
| アームサポート高 | 240 |
| 前座高 | 435 |
| 駆動輪径 | 22 インチ |
| キャスター径 | 6 インチ |
| 折りたたみ時の全長 | 950 |
| 折りたたみ時の全高 | 860 |
| 折りたたみ時の全幅 | 320 |
| 重量 | 14.3 kg |

専用転倒防止バー付ボンベ架(オプション)

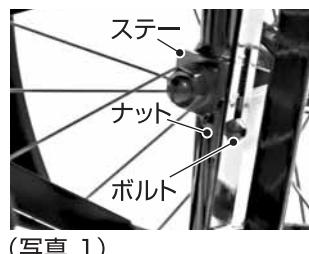
専用の転倒防止バー付ボンベ架をご用意しております。(別売り) カゴの内径φ130mm

△注意

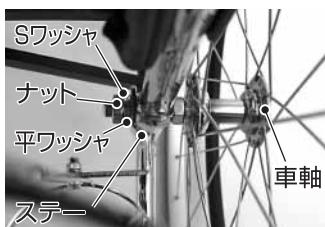
- ・本品の取付は、作業をしない側の駐車用ブレーキをかけ、平坦な場所でおこなってください。
- ・ボンベ設置以外での使用はしないでください。
- ・ボンベを載せる際はボンベ架がしっかりと固定されていることを確認してから載せてください。
- ・車いす後方にその他のオプションと併用される場合は、ボンベを設置した際に後方に転倒する危険性がありますのでご注意ください。また、移乗の際は、注意してご利用ください。
- ・ボンベを載せる場合は、押し手や背シートポケット等後方に荷重が掛からないようご利用ください。

【車いす本体への取付かた】

使用工具：19mmスパナ*2、10mmスパナ*1、5mm六角レンチ*1



(写真1)



(写真2)



(写真3)



(取付完成写真)

1. 点滴棒の受金具側の駐車用ブレーキをかけます。
2. ボンベ架のステー固定部のボルトをレンチなどで固定しながらナットをスパナなどでゆるめておきます。
3. 取付側の駆動輪の車軸をスパナなどで固定しながら、ナットをゆるめてナット、Sワッシャ、平ワッシャを取り外します。外した部品は使用しますので、なくさないように注意してください。
4. ステー凹部がバックパイプにあうように、ボンベ架をテッピングバーに差し込みます。ステーを車軸の位置に調整します。調整後、作業2の要領でステー部のナットを固定します。(写真1)
5. 作業3で外した平ワッシャ、Sワッシャ、ナットの順番で車軸に差し込み、作業3の要領でナットを固定します。(写真2)
6. ボンベ架下側のボルトをレンチ等で締めます。ボルトを抑えたままナットをスパナなどで固定します。(写真3)
7. ボンベ架・駆動輪にガタつきがないことを確認します。また駆動輪がスムーズに回転することを確認します。

製造元

